

進めてます!自己改革



今、私たちは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの目標を掲げ、佐賀農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

自己改革について十分な結果が残せるように、私たちは、その具体策を3カ年計画や各事業年度の計画をたて、組合員の皆さんとの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見い出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

J Aからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します



J A共済では「豊かで安心して暮らせる地域社会づくり」を使命として、保障活動とあわせて、「フェイス・トゥ・フェイスで築く地域の絆」を目標に、地域貢献活動に取り組んでいます。

①1月、火災予防活動 「火の用心」

ステッカーの全戸配布

火災予防の意識を啓発し、未然に防止することを目的に、県下の消防局・消防本部へ配布しました。唐津・玄海地区では、52,480枚を消防団・自治体を通じて配っていただきます。



②2月、幼稚園・保育園への集金袋の提供

次世代・若年層との接点強化とJAのこども共済「学資応援隊」のPRを目的に、唐津・玄海地区の希望する幼稚園・保育園へ3,700枚配布しました。



③3月、交通安全協会への交通安全資材の提供

子供たちの登下校の安全を見守る活動に役立ててもらおうとJA共済連佐賀から横断幕900本を県交通安全協会に寄贈し、同協会から唐津地区交通安全協会へと配布されました。



④3月、自治体への交通安全資材の提供

交通安全の啓発活動及び通学時における交通事故未然防止を目的に、新小学生を対象に「反射材付傘」を寄贈しました。教育委員会を通じて唐津・玄海地区小学校へ1,121本配布しました。

